京田辺市立培良中学校生徒会

い じ め 追 放 宣 言

平成 26 年 1 月 30 日

前　文

一人ひとりが「自分らしく」いられる学校。３年間楽しく学べる学校。そんな学校を私たちは目指します。そのような学校への初めの一歩として、みんながいじめについて身近な問題として真剣に考えて、苦しんでいる人を見つけて、いじめをくいとめていくことを決意し、ここにいじめを追放することを宣言します。

一、互いのことを認め合い、尊重する。

どんな人も､あるがままに受け入れられる広い心を持つ｡人にはそれぞれの考え方があり、それは個性でもある。その違いを認め合いながら、他者を思いやることが大切。

二、見て見ぬふりをしない。

目の前で起きていること、それが自分にとっていじめであるなら、自分でできることをすることが大切。たとえすぐに止めることができなくても、いじめられている人の心に寄り添うことで、少しでも苦しみから逃れる時間をつくることができる。

三、いじめをしない、加担しない。

一人ひとりが、自分は「いじめはしない。」「いじめに加担しない。」と決意して、特に暴言を言わない、暴力をしないことを実行すれば、いじめは起きなくなる。そしてみんなが安心して学校生活を送ることができる。